

群馬菱の実会だより

<http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>

組合トピックス

組合結成50周年式典の開催

群馬支部はお蔭様で結成50周年を迎え6月11日(土)、太田ティアラグリーンパレスに於いて菱の実会役員の皆様や執行部OBの皆様、会社幹部・代表組合員など総勢150名で記念式典及びレセプションを開催することが出来ました。式典では50年の歴史をスライドショーにしてご披露させていただきました。レセプションでは沢山のご来賓にご祝辞を頂き、一步会の八木節も披露させていただきました。本当に有難うございました。

昭和36年1月8日に、菱電機器労働組合として全員参加の中での結成大会をもって組織され、今年50周年を迎えられたことに関しましては、結成当時から今日まで群馬支部を築いてこられました、諸先輩方のご尽力とご努力の賜物であり敬意を表します。

また、この50年間に於いては、群馬製作所を運営する上で、オイルショックやバブルの崩壊、グローバル化、リーマンショックなど、数多くの経済的な危機的状況がありました。それによって事業が影響を受け、数々の経営施策もありました。また、市場ニーズの変化により、事業を変えていかなければならないことも沢山ありました。

しかしながら、その時代の社会情勢や経営環境などに対応して、当時の労使がお互いに知恵を出し合って、その時々での最善策を進めてきた結果、今日の群馬製作所と群馬支部の反映に繋がっていることを改めて感じ感謝申し上げます。

私たち労働組合はどんなに環境が変わっても労使関係がある限り不変です。そして私たち群馬支部の役割は“群馬地区”を更に発展させて、きちんと雇用を守り、豊かな気持ちで「働きがい」を持てる職場作りと、安心・安全な社会で暮らせる環境づくりであります。ありがたい姿を「元気な職場」と「笑顔あふれる暮らし」として、それを実現していくことを私たちの活動として進めて参ります。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

三菱電機労働組合群馬支部
執行委員長 荻原 浩良



菱の実 twitter

- ・福島第一原子力発電所の事故の影響で、東日本を中心に、電波時計が正確な時刻を自動補正できない状態が続いている。送信所が避難指示の出た地域にあるためだ。と、新聞で報じている。3月11日以降の朝日新聞より。(tokyu)
- ・正確だと思っていた時計が狂っていた、時計が狂っていたために重大事故が発生しないかと心配になる。飛行機の発着は大丈夫かと気をまわしてみた。やはり、山間地の地震計の時刻合わせに利用されていたが、これは有線更新に変更した模様である。(tokyu)
- ・関東から以西は、九州の佐賀市からの電波で代替されている。その後、落雷等で一時停波したものの、5月17日以降正常になっている。(tokyu)